

一橋大学大学院商学研究科シンポジウム

「グローバル金融の新秩序とアジア金融・資本市場発展への期待」

- 経済成長を支える金融システムの構築と日本の役割 -

2011年2月21日(月)13:30~17:00 (13:00開場)

如水会館スターホール(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)

主催:一橋大学大学院商学研究科/共催:みずほ証券株式会社

一橋大学大学院商学研究科では、4月に経営学修士コース金融プログラムが開設5周年を迎えることを記念して下記シンポジウムを開催いたします。今回のシンポジウムでは、「グローバル金融の新秩序とアジア金融・資本市場発展への期待 - 経済成長を支える金融システムの構築と日本の役割 -」をテーマに、3つの講演とパネルディスカッションを設け、市場化・グローバル化が著しく進展した金融・資本市場の現状と課題を展望するとともに、今後の金融新秩序形成においてアジアが果たしうる役割について議論いたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

～ プログラム ～

- 13:30 開会の辞 小西 大氏 総合司会(一橋大学大学院商学研究科教授)
- 13:35 ご挨拶 沼上 幹氏(一橋大学大学院商学研究科長)
- 13:40 ご挨拶 幸田博人氏(みずほ証券株式会社執行役員総合企画部長)
- 13:45 基調講演 清水啓典氏(一橋大学大学院商学研究科教授、元一橋大学副学長)
- 「アジアの成長と国際的金融規制」
- 14:15 講演 有吉 章氏(一橋大学国際・公共政策大学院教授、
前 IMF アジア太平洋地域事務所長)
- 「アジアの金融:アジア危機後の展開と国際金融危機後の課題」
- 14:45 講演 佐藤隆文氏(一橋大学大学院商学研究科教授、前金融庁長官)
- 「グローバル金融危機と規制の再構築」
- 15:15 休憩
- 15:30 パネルディスカッション「グローバル金融の新秩序とアジア金融・資本市場発展への期待」
パネリスト: 吉國真一氏(みずほ証券株式会社シニア・アドバイザー、政策研究大学院大学
客員教授、元BIS アジア太平洋総代表)
- 清水啓典氏/有吉 章氏/佐藤隆文氏
- コーディネーター: 小川英治氏(一橋大学副学長)
- 16:55 閉会の辞 三隅隆司氏(一橋大学大学院商学研究科教授)

お申し込み・お問い合わせ: 一橋大学大学院商学研究科シンポジウム事務局 hmba-2011@cm.hit-u.ac.jp
お名前・フリガナ・所属・メールアドレスを明記の上、Emailでお申し込み・お問い合わせください。〈参加無料・先着順200名〉

* 個人情報厳格に管理し、シンポジウム開催の目的のみに使用します。